

非正規社員の正社員化を求める 全国キャラバンニュース

2010年6月1日

第4号

郵政産業労働組合

TEL 03-5974-0816

FAX 03-5974-0861

<http://www.yusanro.or.jp>

福井県労連・「総がかり作戦」!!

福井市内 14 支店を訪問…局長と「民営化・非正規問題」で対話<福井キャラバン>

5月28日、朝7時半から行動開始し、18時過ぎに福井市内に戻ってくるまで普通局3支店のマイク宣伝、ビラ配布、特定局11局の局長訪問、合計14局を訪問してきました。民医連のマイクロバスを借り、福井県自治労連の五十嵐さんに運転手をして頂き、富山県労連の村上さん、愛知県労連の福田さんにビラ撒きを手伝って頂きました。

訪問局所福井中央支店、福井南支店、武生支店、福井西方局、福井城東局、福井豊島局、福井春日局、福井西畑局、福井毛矢局、福井足羽局、福井照手局、福井錦町局、福井宝栄局、福井松本局

福井中央支店の前の通りは官庁街につながる通勤経路になっており年金組合の組合員の方2名にもお手伝い頂き、ビラの受け取りが良く、郵政労働者にビラを配布することができました。

福井南支店は地域区分局ということで昼間出入りする社員は少なく、利用者の方を中心にビラ撒き、また局舎に横付けをして非正規労働者に対するマイク宣伝を行いました。

特定局は2局は局長不在でしたが、「ビラを受け取ってもいいか支社に電話をしたいので待って欲しい」という局長もいれば、ソファで20分弱歓談した局、外まで見送りに来られる局長など対応も様々です。

局長との対話では「都会的な商品が多くなり地元の利用者には魅力がない」「積み立て貯金などお客様から喜ばれていたものがなくなり、投資信託などお年寄りの多いうちの局では目標があっても売っていない」「金融庁の銀行法など見直し法案成立後は小規模局には適用しやすいものになるというがどのようなものになるのか不安も多い」「民営化後、規定が次々と変わり、正社員も減ってとても困っている。3事業一体の公社化という理想はわかるが、民主党の仕分けなどがもてはやされている現状では国民、利用者の受け止めはどうかと思う」「郵便局は人あつての事業なので人を大切にしなければだめ、今の非正規社員の賃金はあまりにも安すぎる、ひまな局とうちのように忙しい局が同じ時給を払っているのもおかしい」「郵産労の北陸地本がないのはなぜか？地本があれば相談したい社員も多いと思う」など、さまざまな意見を話して頂きました。

最後に武生市の武生支店で帰局時の外務社員のバイクの前に乗り出してビラを渡すなど福井の五十嵐さんの体をはったビラ配りの手法で、門前で4人でビラを手渡ししました。3月29日は朝から福井市の西武百貨店前で全労連の権利手帳の配布と宣伝活動に参加し、その後の終了集会で様々な報告がされました。

「3年前、1年前のビラを持って悩み事や組合結成の相談に電話がかかってくるとか、ある労組では1年ごとに役員を組合員みなで変わるようにしており、役員だけが抱え込んでいた活動の停滞がなくなった」など、いろいろな報告がされていました。

全国一般福井県本部の小須田書記長から「郵便局の期間雇用社員で課長が変わって勤務時間の削減をされて困っているとの相談を受けており一部は改善したが引き続き相談にのっており、何かあれば郵産労近畿地本に連絡したい」との申し出を受けました。